**大阪市コンプライアンス白書（平成30年度版）【概要版】**

**●大阪市で考える「コンプライアンス」の意味**

法令等をしっかり守ることを基本とし、全体の奉仕者として、法令の奥にある市民の要請を理解し、これに応えていくこと

市民から信頼される市政運営に向けて

**コンプライアンスの確保のための組織的な仕組みづくりや**

**職員のコンプライアンス意識の向上**

**●平成30年度の取組結果**

**公益通報制度の運用**

〇受付件数が高止まり（561件）している公益通報について、処理の適正な進捗管理

＝次年度への処理継続件数が減少（平成29年度末87件→平成30年度末74件）

〇違法又は不適正な事実が認められた案件35件について、是正・再発防止措置がとられていることを確認

＝公益通報制度が公正な職務の執行に寄与

**課題**

☆引き続き調査審議の公正性の確保と迅速化が必要

☆服務規律確保のための必要な取組の継続

**不当要求行為への対応**

〇職員に対する「行政対象暴力対応研修」は実践的な内容であったとの受講者の評価

＝有効な取組

**課題**

☆不当要求行為に対する取組について職員への継続的な周知

**職員のコンプライアンス意識向上のための取組**

〇「日々の業務を執行するにあたって、コンプライアンスを意識している」職員の割合が増加

＝コンプライアンス意識向上のための取組に一定の成果

**課題**

☆コンプライアンス違反を発生させないための、コンプライアンス確保に向けた取組の継続

**★平成30年度のコンプライアンス確保の取組に対する全体評価★**

（職員アンケートの結果より）

○アンケートの各項目の結果が改善

＝コンプライアンス確保のための各種取組の効果的な実施、定着

○「日々の業務を執行するにあたって、コンプライアンスを意識している」職員の割合が年々増加

＝個々の職員のコンプライアンス意識は着実に向上

**課題**

☆コンプライアンス違反を発生させないための、コンプライアンス確保の取組の継続

【アンケート結果】

　　・「日々の業務執行にあたって、コンプライアンスを意識している」職員の割合

平成28年度96.5％➡平成29年度96.8％➡平成30年度99.2％

**●令和元年度の取組内容**

公益通報案件の着実な処理

不当要求行為対応等の認知率向上

コンプライアンス確保のための組織的な取組の推進

上司の役割を意識した取組の推進

職場等の実態に応じた取組の推進